

坊守日記 Vol.8 2015年10月11日

10月になりました。爽やかな秋晴れが訪れると、境内は秋の装いに変わってきました。柿や栗は大きな実をつけ、庭には銀杏がたくさん落ちています。木々の葉も黄色く色づき、衣替えを始めました。

HPを見ている友人から「全然記事を書いていない！」と度々お叱りを受けておりましたが、ようやく更新できました。HPの記事は確かに不定期ですが、年に3～4回発行するお寺の会報誌の製作作業も行っているのので、実際は年がら年中文章やら、記事やら思案思考している状況です。

次回の会報誌は11月から12月までの間に発行できるよう考えていますが、このところ母親から「そろそろ次の寺報を作った方がいいんじゃないの！」「今度はいつごろ出すの？」と催促されるようになり、9月発行した会報誌に至っては、「〇日と〇日なら発送作業に来れますよ。」と義妹からもメールが来て、私はすっかりにんじんを目の前にぶら下げられた馬・・・なら良いのですが、お尻を鞭打ちされている馬のような気持ちになって、「もうすぐ、あと1時間くらいで出来るから！！！」と数日PCを叩き続けておりました。

無事に会報誌の発送が終わると、一週間空いてシルバーウィークに入り、今度は連日参拝者のお接待にあっち行ったり、こっち行ったり。9月は超特急で過ぎていった気がします。

毎年お彼岸やお盆には親戚の子供たちがお手伝いに来てくれるのですが、先日の秋彼岸は、小学4年生の姪っ子が5日間泊まり込みでお手伝いをしてくれました。いつも母(姪っ子にしたら祖母)と一緒に桶の水汲みをやってくれるので、墓参のお客さんと顔なじみになったりして、皆さんに可愛がってもらっています。また、お線香に火をつける作業は甥っ子たちが手伝ってくれたり、大助かりでした。



お線香お渡し係のヒロくん



お水汲み係のアオイちゃん



境内の銀杏・柿・栗



いつも我が家には親戚のちびっこ達がやって来るので、彼らにはお寺というと楽しい遊び場という感覚があるようですが、ご法事などでやって来る子供たちは、普段は馴染みのないお寺という場所に来て、黒づくめで集まっている大人たちの様子や真っ黒い衣を着て登場するおじさん(住職)に、異様な空気を感じるのでしょうか。ちょっと表情がこわばっていたり、「何だろうここは？」と不思議そうに建物の中を見渡したりしています。たしかに！私も小さい頃はお寺というと、でっかい本堂や暗い廊下はヒンヤリとしてなにか怖～い感じでした。ですから、少しでも子供たちの表情が和やかになって、お寺に親しみを持ってもらおうと、玄関先には子供受けするような色々な物を置いています。(中にはあえて大人受けを狙ったような物もありますが・・・)



←玄関では^{らんおん}鸞音くん、ブットンくん、な～むくん、まんとくん、せんとくん、ひこにやんたちがお出迎え

→掲示板では親鸞さますごろくで歴史のお勉強 すごろくは京都の東本願寺で販売中！



近頃は、というか一昨年から置くようになってお客様の関心を引き付けるものがあります。それは、「マリモ」です。北海道に行けば、缶詰や瓶詰で売られている「マリモ」を水槽に入れているだけなのですが、これが意外とみなさん興味津々。「マリモ」を知らない子供たちが多いので、「これな～に？」と訊かれます。中には「孫に少し分けて頂けますか。」とお檀家さんに頼まれて、おすそ分けしたこともあります。一昨年に第一世代の「マリモ」を買ってきて、昨年、今年と現在水槽には大中小の「三世代マリモ」が入っていますが、数日前に母が「赤ちゃんマリモらしきものがある。」と発見しました。「マリモ」って分裂するのでしょうか？ 日によって水面に浮いてきたり、いつの間にか沈んでいたたり、まるで人の人生のようですね。母が時々いとおしそうに「マリモ」に話しかけているのが、「ばあちゃんはすっかりマリモに和まされてるな～」と見ていて微笑ましいです。



上のマリモは初代で、
下は2代目と3代目



10月10日は清掃奉仕会を開催しました
参加者の皆様ありがとうございました



清掃中にアケビの実も
発見！熟す前に鳥がつ
いばむかも (>◇<)

さて、今月は常福寺の報恩講がおつとめされます。今年は17日(土)、18日(日)の二日間です。初日は午前中に帰敬式(ききょうしき)を行い、8名の門徒さんが法名を授与されます。そして午後に速夜法要がつとまり、住職の法話の後、林家種平さんと林家ぼたんさんをお招きして落語会を開催します。

2日目は、午前11時より日中法要がつとまり、法話を青森市蓮心寺の坊守、本間幸恵さんより頂きます。以前より親しくさせて頂いていた先輩坊守さんがいらっしゃるので、今年の報恩講は特に楽しみな気持ちでお迎え出来そうです。

報恩講の一週間前には、門徒さん達と清掃奉仕会を行って、仏具のお磨きや、本堂周りの清掃をしました。報恩講まであと1週間、当日が待ち遠しい今日この頃です。